

※ 今週のアウトルック(8/10～8/14)

先々週の介入により、円売りが積極的にできない状態が続いています。
日米による円安ドル高を容認しないという姿勢が、強く報道されています。
今週も一定値以上の円売りは難しい状況は続きそうです。
再び円安に向かうことがあったとしても、今週は難しいように思います。

先週ドル円は木曜日に158円台前半まで円安が進みましたが、
金曜日には介入的な動きにあり、一時、156円台まで下落しました。
その後上昇し、157円台後半で週末を迎えています。
今週は、介入ポイントを探ろうとする動きが活発化しそうです。
今の所、158円台中盤で160円台乗せることは阻止、という見方が強いですが、
158円台前半あたりまでは円売りで様子を見ようとする動きが増えそうです。

ドル円の予想レンジは、155円～159円です。

ユーロドルは1.16付近のレジスタンスで足踏み状態が続いています。
今週ブレイクして上昇できる可能性は、6割程度と見ています。
ユーロ円は先週、182円台中半まで回復しました。
介入の影響は大きく受けていますが、183円台後半までは
上昇余地が残されているようにも思います。

ユーロ円の予想レンジは、180円～184円です。

ポンド円も一時210円付近まで下落しましたが、212円台後半付近で
週末を迎えています。215円付近まで上昇する余地はありそうです。
ポンド円の予想レンジは、212円～215円です。

日経225は再び上昇して、6万6千円台で週末を迎えています。
ただ、ここから再び7万円超えを目指す展開となるのかは判断が難しく、
しばらくは様子見的な動きとなる可能性が強いかもしれません。

＊免責事項＊

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。